



市長とランチミーティング 49

子どもの学力向上は家庭教育支援から

第49回「市長とランチミーティング」は8月11日(月)に「冠鷲プロジェクト」(地域・家庭支援事業)実施団体「皆さんと行われました」。

中山市長 ランチミーティングに参加いただきありがとうございます。石垣市は子供たちの学力向上のために冠鷲プロジェクトを実施しているわけですが、皆さんの日頃からのご協力により子供たちの健全育成、学力向上にむけた取り組みが成果を出してきています。冠鷲プロジェクトを通してスポーツ面、学力面と島の子供たちの成長にご尽力いただき大変嬉しく思っています。今日はランチミーティングの中で冠鷲プロジェクトについて様々な意見をお聞かせください。

会員 冠鷲プロジェクトには現在、10団体、374名が実施しています。子供達への前期アンケート結果では冠鷲プロジェクトに参加しようと思った理由に「部活も勉強もがんばりたいから」43%「友達と一緒に勉強できるから」が

40%と多く回答がなされました。また、勉強会での学習については「よくできる」68%、「すこしできる」30%と回答をえています。子供たちの感想では「学習支援があったら家での家庭学習の時間数が減って、家での時間を有効活用できるので良い」「部活動の前に宿題を終える事ができるので良い」「わからない時には



上級生に教えてもらえるから良い」などの感想があります。また保護者へのアンケート調査では子供を冠鷲プロジェクトの学習支援に参加させている理由について「部活と勉強を両立してほしいから」47%、「宿題や課題をさせたいから」37%となり、保護者の感想としては「家に帰ると同時に宿題が終わったと嬉しそうに話してくれる」「スポーツの集中力を磨くためにも学習支援は効果があると思う」等がありました。一方で「まじめに学習する子もいるが、不真面目な子の影響をうけやすい」「仕事をしている保護者が多いので、一部の保護者に負担をかけてしまう」「友達とのおしゃべりが多くなり、集中できない時がある」などの課題もあがっています。他に課題としてあがっている事は冠鷲プロジェクト「子ども学習支援」の理解と協力を得るため

の広報活動の強化、公民館との連携、地域ボランティアの確保などが今後の課題としてあげられています。

会員 少年オリオンズでは最初のプロジェクトに参加した頃は、ともに椅子に座って学習に取り組むことができなかった子ども達も我慢強く学習会を継続していく中で、3か月経った頃からともに座って学習する姿勢がみえはじめて、継続して続けることは大切だなと実感しています。ぜひ、来年以降もこの学習支援を続けていただけたら嬉しいです。

会員 平真小マーチングバンドは今年から初めての取り組みとなりますが、父母会でシフトを組んで子ども達の指導にあたる事で、父母同士が顔を合わせる機会も増えましたし、自分の子ども以外の子ど

も達の成長を日々見守れるようになった事はとても良い事だと思っています。父母会と子ども達との連帯感も生まれてきているのが目にみえるので非常に良い取り組みだと感じています。また、個人的に嬉しいのが、子供が学校で宿題を終わらせて帰ってくるので、家庭で子供と過ごす時間が増えて親として嬉しい所です。

会員 名蔵ファイターズバスケットボールクラブでは夏休みの間、公民館を利用して勉強会を行っています。放課後の時間や休み時間の空いた時間を利用して宿題をすることで、家に帰って自分の好きな事ができる時間が確保できるという事がわかり始めてきていて、大人が口うるさく言わなくても自分たちで時間を有効に使って学習できるようになっています。子ども達の成長が見えてとても良いプロジェクトだと思っています。

いきいき学び課 丸山課長 貴重なご意見ありがとうございます

います。皆さんの要望や期待に応えられるよう、教育委員会、市長部局と協力しながら取り組んで行きたいと思っています。皆さんの精力的な活動が確実に子ども達の成長に還元されているなど実感していますので、私たちも頑張りたいと思います。

会員 このプロジェクトに参加したからと言って学校の成績が飛躍的に伸びたかというのは数字ではなかなか出てきませんが、子ども達の学習に対する態度を見ていると、明らかに良くなっているのが分かります。

いきいき学び課 大濱課長補佐 皆さんの意見や感想に多くあった、子ども達の学習に取り組む姿勢や基本的な生活習慣の向上がしっかりと次の世代へ、そしてまたその次の世代へと繋がっていった石垣市全体の学力が向上していった欲しいと願っています。

大濱民江 社会教育指導員 沖縄県の社会教育の課題は家



庭教育支援なのです。この冠鷲プロジェクトに出会い、各学校で支援して頂いている父母の皆さんから話を聞くととても胸が熱くなりました。この冠鷲プロジェクトこそ家庭教育支援の最たるものだと思はれます。子ども達にしっかりと家庭学習の習慣が身につけているからです。やはり学校でいくら学習しても家庭学習をしなければ積み重なっていかないからです。全国一の学力を誇る秋田県ではこの家庭教育力が高いと言われて

います。ですから、この冠鷲プロジェクトがもつと広がっていけば石垣市も日本一になれると私は思います。

いきいき学び課 大濱課長補佐 子ども達の学力向上への一番大きな力は学校現場の先生方の力だと思はれます。私たちは社会教育の一環として地域と連携しながら子ども達の学習意欲を高めていく働きかけを行っていきましよう。

中山市長 色々な意見を聞くなかで、各クラブの父母の皆さんが本当に頑張っていたにいてるなと感じました。今後も事業が継続できるように努めていきたいと思っています。子ども達にはスポーツでも頑張ってもらい、それに合わせて学力も向上してもらえれば素晴らしい事だと思はれますので、今後も皆さんの力をお貸し頂ければ幸いです。